

## 第3回 BLSO in 道東 ー町立中標津病院ー

根室市、別海町、標津町、中標津町、羅臼町の1市4町は、広大な地域をカバーする医療圏ですが、その中に産科医がいてお産が可能な医療施設は2カ所しかありません。限られた産科医療の関係者および医療施設で、様々なお産に対処するためには産科救急医療のレベルアップとその維持が常に必要とされます。また、最近当地では、豪雨、豪雪等による交通遮断の頻度が増しており、妊婦が緊急に一般の（救急）外来等を受診する可能性が高まっています。

そのため本年も、町立中標津病院において、ALS0(Advanced Life Support in Obstetrics)の産科救急基礎コースであるBLS0(Basic Life Support in Obstetrics)を開催します。

BLS0は交通事故などの妊婦外傷を含む病院前産科救急を想定しており、産科救急に遭遇する可能性がある医師、看護師、救急救命士を対象とした教育コースです。コースは一日で、少人数グループによる正常分娩、分娩第3期の処置、肩甲難産、産後大出血の対処、新生児の処置・蘇生法の重要ワークショップを行います。受講後に筆記試験とマネキンによる実技試験を行い、試験に合格した場合、参加者は米国家庭医療学会（AAFP）と ALS0-Japan より5年間有効の認証を受けることができます。

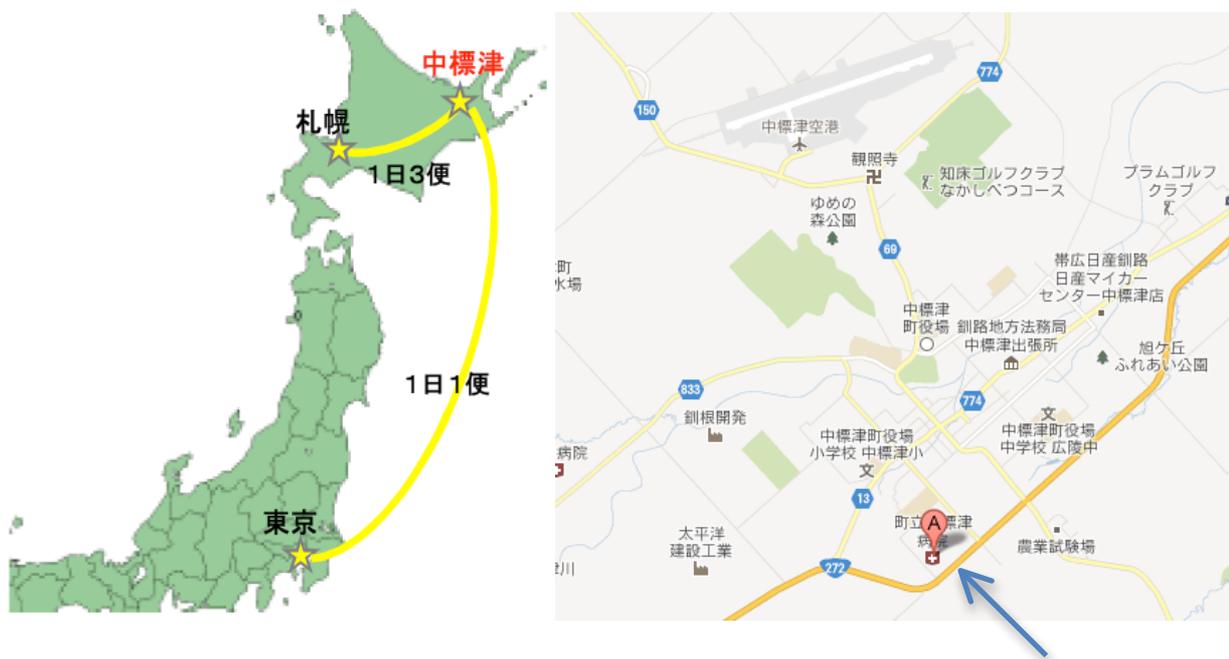
	BLSO コース
開催日時	平成28年11月11日(金) 8:45~17:15
開催場所	町立中標津病院 2階講堂（北海道標津郡中標津町西10条南9丁目1-1）
募集人数	18名（病院前産科救急に携わる医師、看護師、救急救命士）
受講料	18,000円（根室市外三郡医師会が主催するコースのため、根室市・別海町・標津町・中標津町・羅臼町からの参加は、受講料10,000円） ※昼食代、希望者は別途必要です
申込方法 ※受講か決定した場合は、受講者本人がインターネットを通して、受講登録や資料閲覧ダウンロードが必要となります。	<p>Eメールでお申し込み下さい。申込の際は次の項目を明記して下さい</p> <p>①氏名 ②ふりがな ③ローマ字表記（例 ALSO 太郎 ALSO Taro） ④所属病院(消防署) ⑤診療科 ⑥役職 ⑦職種 ⑧卒業年度(西暦)⑨現住所 ⑩携帯電話番号(当日連絡のつくもの) ⑪メールアドレス(メールアドレスは、今後の手続きや連絡等に必要ですので、他の方と重複しないPCのアドレスをご使用頂き、定期的な受信確認をお願いします。 (携帯メールアドレスは使用できませんのでご注意ください。)</p> <p>お問い合わせ・申込先: <a href="mailto:b-kanrikacho@nakashibetsu.jp">b-kanrikacho@nakashibetsu.jp</a> メールで「中標津 BLSO 参加希望」の旨明記し、お申し込み下さい。</p> <p>申込期間:平成28年7月1日(金)~8月25日(木) 午後5時</p> <p>【応募者多数の場合は申込締切後、根室管内からの参加者を優先し決定します】</p> <p><b>購入必須図書:</b> 1) 日本版救急蘇生ガイドライン 2010 に基づく新生児蘇生法テキスト 田村 正徳 監修 メジカルビュー社 2) 病院前救護のための産科救急トレーニングー妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法 新井 隆成 監訳 中外医学社 プレテスト、筆記試験の問題は全てここから出題されます。当日は必ずお持ちください。</p>

主催・共催	主催:根室市外三郡医師会
	共催:NPO 法人 周生期医療支援機構／町立中標津病院 支援:根室北部消防事務組合

## スケジュール

		Time	講師担当
受付		8:15-8:45(30)	
Intro.		8:45-8:55(10)	
妊婦の評価		8:55-9:55(60)	
分娩介助		10:05-11:15(70)	
新生児蘇生		11:25-12:25(60)	
昼食		12:25-13:05(40)	
産後大出血・妊婦蘇生		13:05-14:05(60)	
救急車内分娩 写真撮影		14:15-14:45(30) 14:45-14:55(10)	
症例検討	手技練習	①14:55-16:05 ②16:05-17:15 ①、②共終了したら交代	
筆記試験	実技試験		
閉会式		17:15	

## 町立中標津病院へのアクセス



中標津—札幌（千歳）線 1日3便運航

中標津—東京（羽田）線 1日1便運航